

マサカリ・チョウナ加工の実演と 現代の民家づくり作品見学会 (大工会主催行事)

新潟県新発田市

日時 平成20年10月11日(土)

集合:10月11日(土)午前10時・斑鳩建築作業場(新潟県新発田市真野原)

10時~14時:斑鳩建築作業場、住宅、保育園、納骨堂見学

終了後、削ろう会懇親会へ参加

《参加申込》本会主催・鶴岡秋季セミナーの申込用紙をお使いください。

(削ろう会への参加と懇親会(11日夜)の申込みは別(下記参照)です)

小川正樹棟梁(斑鳩建築)と村尾欣一先生(新潟職能短大)は30年前からマサカリ・チョウナを使い、地元の素材を使い、百年建ち続ける民家づくりを実践してきました。一軒平均50本の曲り梁を組みあげ、骨組みの美しい伝統木構造を提案してきました。

2001年には「200年生きるこまくさ保育園」をテーマに国産材97パーセントを使用した、金物補強をしない

木組みの保育園を建て、2004年キリスト教納骨堂を竣工しました。2001年から「越後にいきる家を創る会」というネットワークを立ち上げ、地元素材・地元技能の活用を通じた地域起しの運動を進めています。今回の見学会ではマサカリ加工の実演と住宅、保育園、納骨堂の見学を企画いたしました。



こまくさ保育園

斑鳩建築作業場案内図

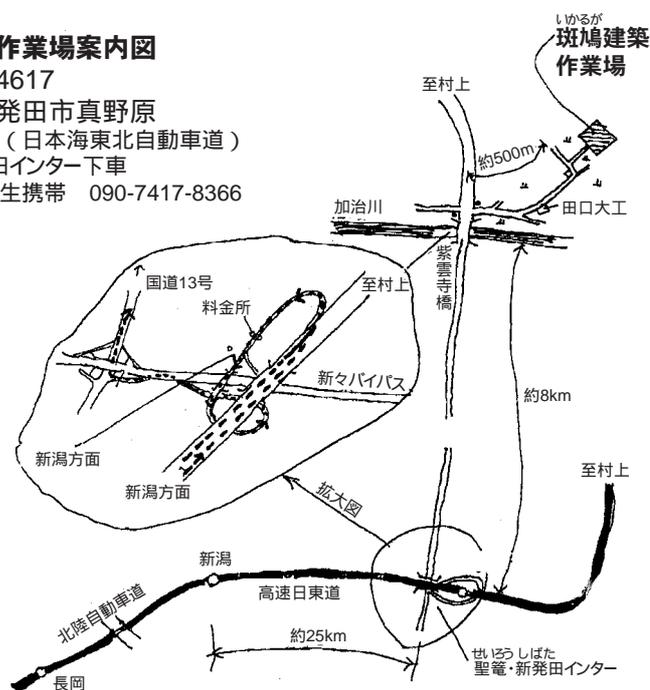
0254-41-4617

新潟県新発田市真野原

高速日東道(日本海東北自動車道)

聖籠・新発田インター下車

村尾欣一先生携帯 090-7417-8366



削ろう会「与板大会」のご案内

与板町は信濃川左岸に沿い三島丘陵に接し、長岡市の北部に位置し、ほぼ県中央の古い伝統をもつ町です。与板の特産品である打刃物を皆さんに見て頂き、伝統工芸品や匠の技術のすばらしさに触れていただく機会にと思っております。21世紀は本物の時代とも言われており、全国的にも稀な与板の打刃物をぜひこの機会に見て触れてご体感ください。皆様のご参加をお待ちしています。

「技能の伝承」仕込み講習 平鉋 際鉋 溝道具 刃物研ぎ講習 鑿・鉋・鉋裏上げ 古式鍛錬操業 火造り体験
たたら製鐵 丸太はつりの見学と体験

場所:新潟県長岡市与板町与板江西乙2430-1 長岡市与板体育館 電話0258-72-3993

北陸自動車道 中之島・見附インターより約10分

申込み期限を過ぎていますが、まだ空きがあり、定員になるまで受付けます(懇親会費7,000円)

宿泊は各自宿をご予約ください。

懇親会会場・長岡グランドホテル 電話0258-33-2111(大工道具・刃物が当るお楽しみ抽選会もあります)

移動はバスが削ろう会会場まで迎えにきます。自家用車での移動も可能。

申込み先:削ろう会与板大会実行委員会事務局 与板町商工会 電話0258-72-2303 FAX 0258-72-3328

翌日の10月12日(日)削ろう会、午前中自由参加。各自にて鶴岡秋季セミナー会場へ移動(車で約2時間)。